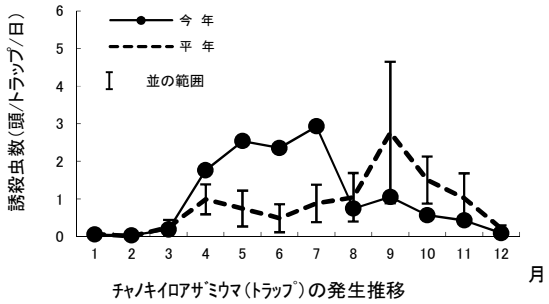
平成　30 年度

作物	マンゴー	地域	八重山群島
病害虫名	① チャノキイロアザミウマ		
12 月の発生量（現況）	ややや少		
1 月の増減傾向	↘		
増減傾向の根拠	新梢の発生が少なくなることから、12月より発生量は減少すると考えられる。		

発生量の根拠（調査結果）



- 調査地域：石垣市
- 新葉あたり成虫・幼虫数（頭/葉）：－（前年－、平年0.3）　※新葉がないため調査なし
- 黄色粘着トラップ誘殺虫数（頭/日）：0.1（前年0.2、平年0.2、判定「ややや少」）

防除のポイント

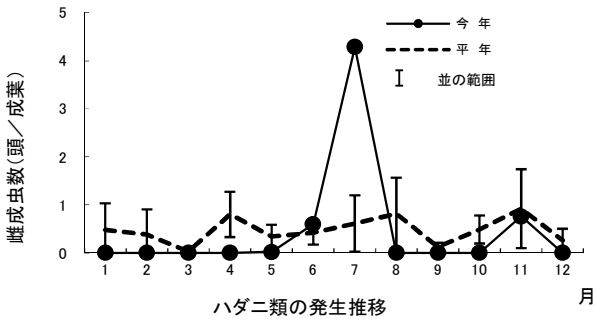
・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。

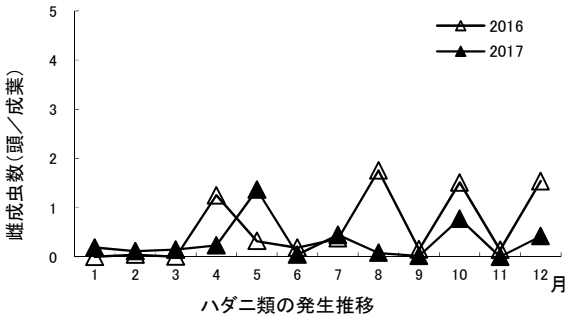
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

平成　30 年度

作物	マンゴー	地域	八重山群島
病害虫名	② ハダニ類		
12 月の発生量（現況）	(発生なし)やや少		
1 月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	雌成虫数の平年の発生推移から、12月と同程度の発生量と考えられる。		

発生量の根拠（調査結果）





- 調査地域：石垣市
- 成葉あたり雌成虫数（頭/葉）：0（前年0.4、平年0.3、判定「やや少」）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。